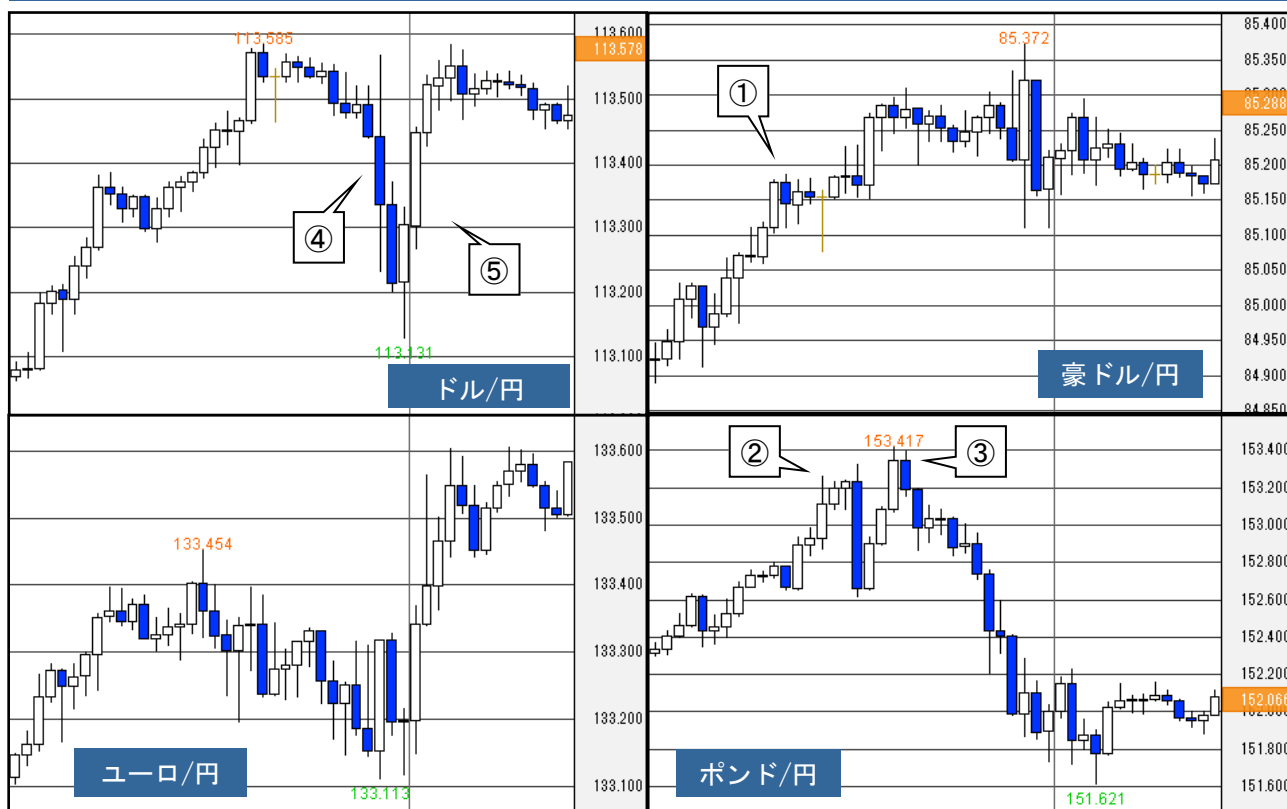


主要通貨の日々の推移をわかりやすく解説し、今後の見通しをお届けします。

12月11日(月曜日)  
ドル/円・豪ドル/円  
ユーロ/円・ポンド/円

## ドル/円、雲上抜けで上伸余地

### 8日(金)の為替相場



期間：8日(金)午前7時10分～9日(土)午前6時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所：外為どっとコム

- ① 中国11月貿易収支は402.1億ドルの黒字(予想:350.0億ドルの黒字)であった。
- ② 「メイ英首相とユンケル欧州委員長が15時から会談を行い、15時30分から会見を行う」と欧州連合(EU)が発表すると、英EU離脱交渉の進展期待からポンド買いが強まった。その後「EUと英国は通商協議に道を開く離脱交渉を巡る合意が成立」と報じられると、材料出尽くしからポンドが急落するなど、神経質な展開となった。
- ③ 英10月貿易収支は、107.81億ポンドの赤字(予想:115.00億ポンドの赤字)であった。また、英10月鉱工業生産は前月比±0.0%と市場予想と一致した。
- ④ 米11月雇用統計は、非農業部門雇用者数22.8万人増と予想(19.5万人増)を上回った(失業率は4.1%で市場予想と一致)が、平均時給は前月比+0.2%、前年比+2.5%と予想(+0.3%、+2.7%)を下回るなど、強弱入り混じる内容であった事から、売り買いが交錯。ただ、その後は米10年債利回りが一時2.36%付近まで下押す中でドル/円は弱含んだ。
- ⑤ NYダウ平均が上げ幅を拡大すると共に米10年債利回りが2.38%台まで戻す中、ドル/円は113.50円台まで反発した。

8日(金)の株・債券・商品市場				
日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
22811.08	5994.368	3289.992	7393.96	13153.7
△313.05	△16.645	△17.938	△73.21	△108.55
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
24329.16	0.0530%	2.529%	1.279%	0.307%
△117.68	▼0.0040	△0.016	△0.026	△0.013
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
1.7945%	2.3760%	57.36	1248.40	
▼0.0079	△0.0126	△0.67	▼4.70	

外為注文情報(ドル/円)

2017/12/11 08:20 現在 [ 113.58-113.58 ]		
Sell	Rate	Buy
■	114.05	□
■	114.00	□
■	113.95	□
■	113.90	□
■	113.85	□
■	113.80	□
■	113.75	□
■	113.70	□
■	113.65	□
■	113.60	□
■	113.55	□
■	113.50	□
■	113.45	□
■	113.40	□
■	113.35	□
■	113.30	□
■	113.25	□
■	113.20	□
■	113.15	□
■	113.10	□
■	113.05	□

本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	113.100-114.100	133.100-134.200	84.700-85.600	151.100-152.700

【ドル/円】

前週8日のドル/円相場は米11月雇用統計の発表後に下押すも一時的となり、NYダウ平均が堅調に推移する中で反発。終値で日足の一目均衡表の雲の上限を突破した。

雲の上に出たのは先月22日に割り込んで以降初めてであり、目先的には上値模索の機運が高まりやすいと見る。日足のボリンジャーバンド+2シグマ(執筆時113.907円)を突破すると、先月9日以来となる114円台乗せが否応なく意識されるだろう。

執筆者: 川畑

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示

日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
12/11(月)	18:00		(ユーロ圏) ノボトニー・オーストリア中銀総裁、講演	--	--
	25:30		(米) 3年債入札 (240億ドル)	--	--
	27:00		(米) 10年債入札 (200億ドル)	--	--

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご承願いたします。